

多関節ロボット

FANUC製の多関節ロボットを主として高度な技術にも対応しています。



対象ワーク

形状が変わらないものであれば
・自動車部品、金属部品
・段ボール、コンテナ、箱
などの搬送物に対応可能です。



導入事例

■ Camera Picking Robot



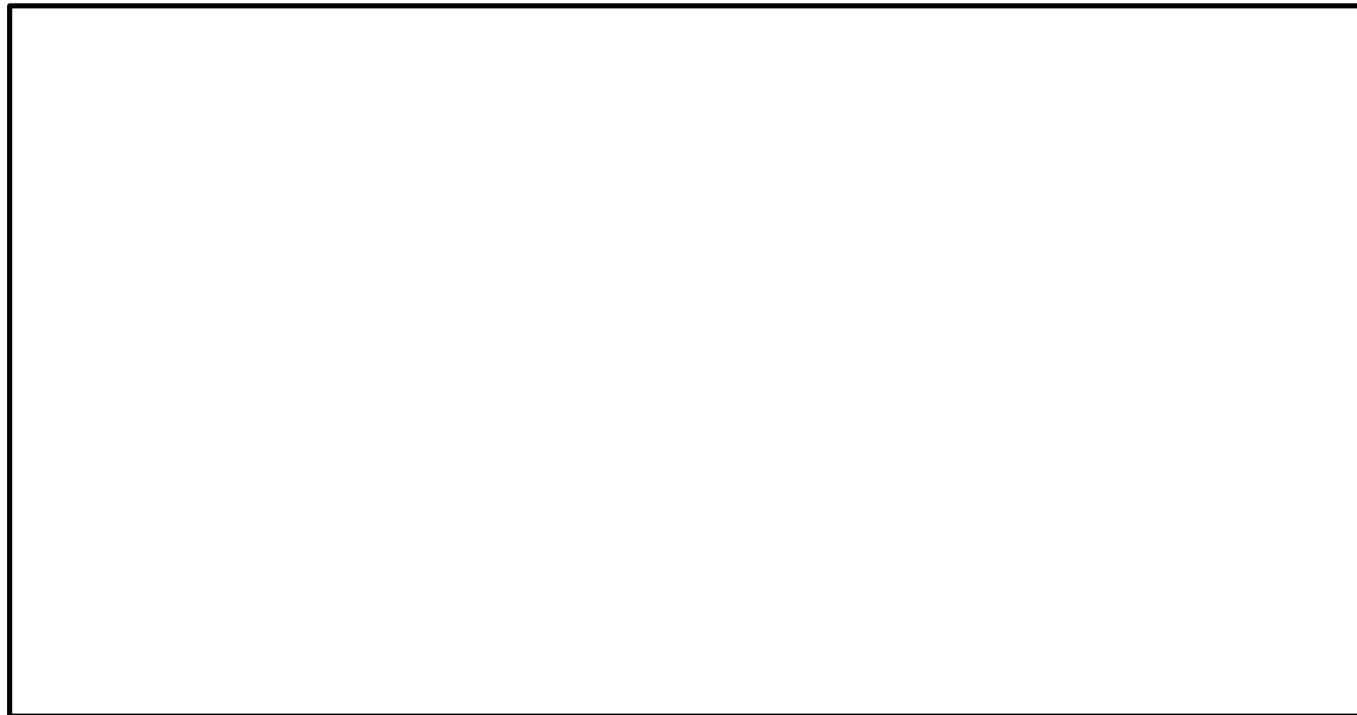
カメラで撮影したワークを取り出す走行軸付のロボットです。
IAIの3軸ロボット、キーエンス製画像処理カメラを搭載しています。
運転中にハンドの切り替えが可能、かつ様々な形状に対応可能です。

■ Ceiling Robot



多関節ロボットをガントリー式の天吊りにて移動させる装置です。
ロボットをガントリー方式で自走させることで省スペースを実現しました。
加工設備に応じた複雑な動作や周辺装置と連携しての動作が可能です。

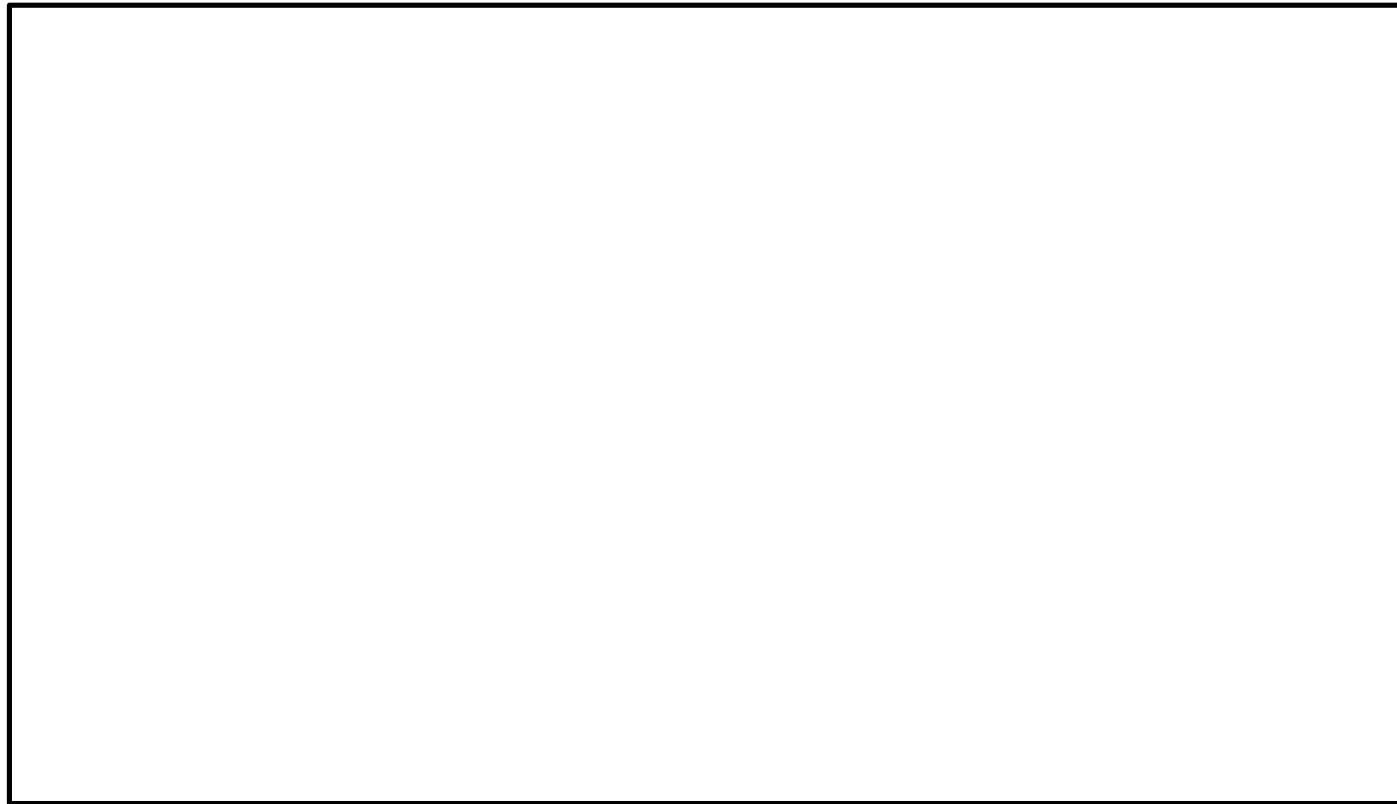
■ピッキングロボット（カメラによる検出）



3Dビジョンを使用し、トレーの中でバラ積み状態のワークを直接ピッキングすることが可能となり、ワークの整理が不要です。

また、ロボットハンドチェンジャーを使用し、1台のロボットで複数の作業を担うことが可能です。

■協働ロボット



製造ラインにおいて、これまで人手だけで行われていた作業を人の代わりに行ったり、人と協力して作業を行うロボットです。

非接触給電方式の採用とキャスターの取付により、場所を移動させての稼働が可能となっています。